

脅威、台風の爪あと (天神島臨海自然教育園)



天神島はこれまでも台風の影響を受けてきましたが、2017年10月23日の未明から明け方にかけて通過した台風21号の影響はとて大きなものでした。23日の休園日をはさんだ翌24日に明らかになった状況によると、漂流物をともなった高潮によって物置や柵が大きく破壊され、移動した砂によって海岸の草原には大量の砂が積もりました。写真は移動した砂に押し流されるように埋もれたハマオモト(右)とハマボウ(左)です。砂の移動の影響は、本号の見開き右側(p.3)でも紹介しています。

コケに注目してみましよう (馬堀自然教育園)



胞子体をのばしているコメバキヌゴケ類

コケ植物は、花を咲かせず胞子で増える小さな植物です。維管束が発達しておらず、植物体全体から水分を吸収します。湿った環境が多くある馬堀自然教育園には、たくさんの

種類のコケが生育しています。水源地のあたりにはケゼニゴケやオオジャゴケ、鳥居のあたりには山地を好むアブラゴケ類、学習棟前の土手には人家近くを好むコメバキヌゴケ類やジンガサゴケ類が確認されています。春はコケ植物の胞子体(胞子をつくる器官)も観察しやすい季節です。足元の小さな世界にも目を向けてみると新しい発見があるかもしれません。

自然教育園だより

横須賀市自然・人文博物館付属 馬堀自然教育園 / 天神島臨海自然教育園

Vol.10 No.3

(2018年春号)

2018年3月20日発行

横須賀市自然・人文博物館

046-824-3688

馬堀のみどころ (3~6月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



写真下の括弧内には撮影した月と場所(地図中のポイントと対応)を示しています。観察の目安にしてください。



ヤマネコノメソウ (3月, D)



ニホントカゲ (4月, A)



ムラサキケマン (4月, C)



トガリバアカネトラカミキリ (4月, C)



オバボタル (5月, D)



ムーアシロホシテントウ (6月, C)



オオジャゴケ (3月, D)



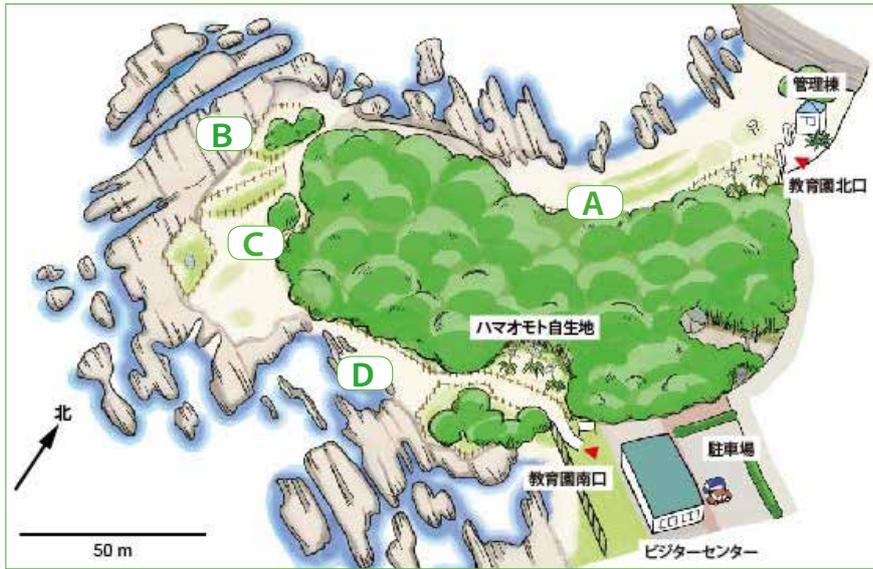
ヒシモンナガタムシ (4月, B)



シイタケ (3月, C)

天神島のみどころ (3~6月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



クロマツの球果 (6月,C)



ウシオハナツメクサ (4月,B) ※外来種



タイトゴメ (4月,D)

天神島の台風被害では、海岸のいたる所で砂の堆積と流出が見られました。下の写真は台風被害の前後の変化として、砂の堆積(左の2枚)と流出(右の2枚)による変化を示したものです。堆積の著しい場所では、一時的に60cmほどの増加がありました。現在、柵の補修工事と砂の掻き出し作業を行い、来園者の皆様が天神島を楽しめるよう整備を進めています。



2016年7月



2017年11月

上の地図のA地点から北東(管理棟)向きに撮影。



2015年2月



2017年11月

上の地図のB地点から北(左写真)および北東(右写真)向きに撮影。青・赤矢印で示した部分は左右の写真で同じ。

自然教育園のできごと

学習棟にアクアテラリウムができました！

2月14日、馬堀自然教育園の学習棟にアクアテラリウム水槽を設置しました。アクアテラリウムとは、水槽などの容器の中に水中と陸地の環境を同時にデザインしたものです。馬堀自然教育園の魅力でもある豊



馬堀自然教育園学習棟のアクアテラリウム

富なシダ類やコケ類を中心に園内から様々な植物を移植し、下の池からはメダカやエビ類などの動物も移すことにより、園内の自然の一部をいつでも観察していただけます。

同日、本館にも小さなテラリウムを設置しました。

馬堀自然教育園をイメージすることで、本館でご覧になる方への癒しになるとともに、同園の自然の魅力アピールするものです。

いずれも開園／開館時間中はいつでも見ることができます。

※これらは平成29年度全国科学博物館振興財団の助成で制作しました。



本館2階受付のミニテラリウム

自然教育園の行事案内

◎今年度の行事についての詳細は、「広報よこすか」、博物館ホームページ、リーフレット等をご覧ください

海藻入門

約180種の海藻が生育する天神島で、生育または打ち上げられた海藻の観察し、海藻押し葉標本作りの体験学習を行います。4月28日(土)11:00～16:00に開催します。

事前申込制、4月14日(土)締切り、定員20人。



打ち上がった海藻の分類

天神島ガイドツアー

天神島では毎月第4日曜日に、園内の自然をご案内するガイドツアーを開催しています。さまざまな生き物や地形、季節によって移り変わる景色など、天然記念物に指定された天神島の豊かな自然を観察します。

申し込み不要、どな



天神島ガイドツアー

たでも気軽にご参加いただけます。3月は13:00～14:00、4～6月は10:30～11:30に開催します。

ウミウシの観察

鮮やかな体色などから「海の宝石」といわれるウミウシ類を中心に、初夏の天神島でくらす磯の生き物



シロウミウシ

たちを観察します。6月16日(土)9:30～12:00に開催します。

事前申込制、6月2日(土)締切り、定員30人。

ホタルの観察

馬堀自然教育園が整備・保全している水辺環境を、ゲンジボタルやヘイケボタルの観察を通じて体験します。①:6月9日(土)、②:6月16日(土)、それぞれ18:00～20:00に開催します。

事前申込制、いずれも5月26日(土)締切り、定員各回50人。

横須賀市自然・人文博物館と付属自然教育園のお問合せ

博物館(本館): 横須賀市深田台95 電話046(824)3688 Fax.046(824)3658

天神島臨海自然教育園: 横須賀市佐島3-7-3 電話(Fax.)046(856)0717

馬堀自然教育園: 横須賀市馬堀町4-10-3 電話(Fax.)046(841)5727

◎博物館や教育園の情報は下記ホームページでもご覧いただけます
<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp>

